

## BEST AVAILABLE COPY

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平2-110760

⑬ Int. Cl.<sup>8</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)9月5日

F 16 J 15/32

3 1 1 U

7369-3 J

15/40

A

7369-3 J

Z

7369-3 J

審査請求 有 請求項の数 2 (全2頁)

⑮ 考案の名称 リップシール

⑯ 実 願 平1-19815

⑰ 出 願 平1(1989)2月22日

⑱ 考 案 者 老 山 幸 一 郎 岡山県高梁市落合町阿部1212番地 イーグル工業株式会社  
岡山工場内

⑲ 出 願 人 イーグル工業株式会社 東京都港区芝公園2丁目6番15号

⑳ 代 理 人 弁理士 野本 陽一

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

1 ハウジングの軸孔内周面に気密的に固定される金属ケースの内周に、内端がシャフトの外周面と摺接し、PTFEなどの合成樹脂材からなる2枚のリップ部材を軸方向に並んだ状態に固着するとともに、該両リップ部材の外周部間に、補強環を埋設したゴム等の弾性材からなるスペーサを介在させ、該スペーサは、前記両リップ部材のうち密封空間側のリップ部材に対するバックアップ部を有し、このバックアップ部の内周に、ゴム等の弾性材からなる第3のリップ部材を設けたことを特徴とするリップシール。

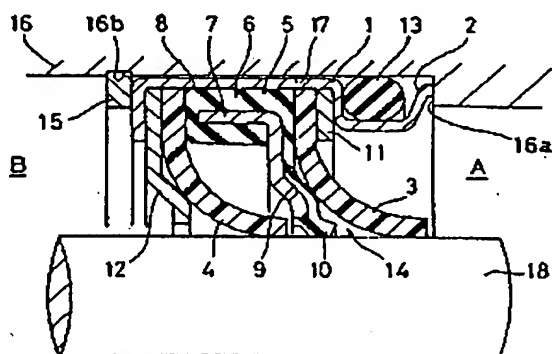
2 密封空間側のリップ部材と第3のリップ部材との間に、グリースを封入したことを特徴とする請求項1に記載のリップシール。

## 図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す装着状態の半裁断面図、第2図は試験結果のグラフ、第3図は従来例を示す装着状態の半裁断面図である。

1……金属ケース、3、4……リップ部材、5……スペーサ、6……ゴム材、7……金属補強環、9……バックアップ部、10……第3のリップ部材、14……グリース、16……ハウジング、18……シャフト。

第 1 図



- |             |          |
|-------------|----------|
| 1—金属ケース     | 6—ゴム材    |
| 3,4—リップ部材   | 7—金属補強環  |
| 5—スペーサ      | 14—グリース  |
| 9—バックアップ部   | 16—ハウジング |
| 10—第3のリップ部材 | 18—シャフト  |

—143—  
— / —

BEST AVAILABLE COPY